

洗浄剤希釈一覧表

洗浄剤を小分けする際には必ず指定の容器に入れてください。

洗浄剤同士は絶対に混ぜないで下さい。

商品	用途・使用箇所	標準使用濃度	使用方法・希釈手順
 <p>中性洗剤 B2</p>	<p>サンレットG-6</p> <p>食器類 包丁 まな板 調理用機器</p>	6倍	<p>長時間ご使用の際はゴム手袋等をご使用下さい。</p> <p>~まな板~</p> <p>1 スポンジに中性洗剤をとる。 2 中性洗剤の付いたスポンジでよくこすり流水でしっかりとすすぐ。</p> <p>3 希釈容器のフタを外し、水を「6倍」の目盛りまで入れる。 4 「ここまで洗剤」の目盛りまでサンレットG-6を入れる。 5 希釈容器のフタを閉め、軽く振ってよく混ぜる。</p>
 <p>漂白剤 G1</p>	<p>サンレットブリーチ</p> <p>まな板 ふきん 床・フローア 排水溝 ゴム手袋着用</p>	200倍 300倍	<p>【まな板】 洗浄後のまな板をシンクのブリーチ200倍液に漬け込む。数時間後流水ですすぎ、乾燥させます。</p> <p>【ダスター】 さしやふきんをブリーチ200倍液に浸し、まな板をおおう。翌朝流水ですすぎ、清潔なふきんで水気を拭き取ります。</p> <p>1 希釈容器のフタを外し、水を「6倍」の目盛りまで入れる。 2 「ここまで洗剤」の目盛りまでサンレットブリーチを200倍に希釈した溶液に洗浄後のふきんを漬けておく。 3 約200倍～300倍のブリーチ希釈溶液を作る。</p>
 <p>油汚れ用洗剤 E7</p>	<p>サンレットグリスクリーン</p> <p>ガス台 ダクトフィルター フライヤー 厨房設備 ゴム手袋着用</p>	原液 100倍	<p>~ダクト・床の汚れ~ 1 ダスターに泡スプレーし、拭き上げ、しっかりと水拭きをする。</p> <p>~鉄板の汚れ~ 2 希釈容器のフタを外し、水を「4倍」の目盛りまで入れる。 3 「ここまで洗剤」の目盛りまで除菌マルチクリーンを入れる。 4 希釈容器のフタを閉め、軽く振ってよく混ぜる。</p>
 <p>手洗い石鹸液 P1</p>	<p>サンレット薬用ハンドクリーン</p> <p>手指</p>	5倍 7倍	<p>1 希釈容器のフタを外し、水を「7倍」の目盛りまで入れる。 2 「ここまで洗剤」の目盛りまで薬用ハンドクリーンを入れる。 3 希釈容器のフタを閉め、軽く振ってよく混ぜる。 4 備え付けのディスペンサー等に補充する。</p>
 <p>アルコール D4</p>	<p>サンレットアルタイザー65AL</p> <p>調理器具 まな板 調理用機器 取っ手・ドア</p>	原液	<p>調理器具・設備等に噴霧してご使用される際には清掃後等、汚れを取り除き乾燥させた状態でスプレーして下さい。</p> <p>~まな板~ ~包丁~ ~調理台~ ~冷蔵庫内~ ~冷蔵庫取っ手~</p> <p>1 専用ボトルのフタを外す。 2 ボトルに原液でアルコールを入れる。</p>
 <p>トイレ用洗剤</p>	<p>サンレットトイレクリーン</p> <p>便器・床 ゴム手袋着用</p>	原液	<p>作業時、着用して下さい。</p> <p>保護メガネ</p> <p>目的箇所を清掃する。 ゴム手袋・保護メガネ着用</p> <p>塩素系の製品と一緒に使うと塩素ガスが発生して危険ですので混ぜないでください。</p>